

青森県教育委員会第816回定例会会議録

- 1 期 日 平成29年1月11日（水）
- 2 開 会 午後2時30分
- 3 閉 会 午後2時39分
- 4 場 所 教育庁教育委員会室
- 5 議事目録
報告第1号 学校職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則について
議案第1号 県無形民俗文化財の指定について・・・・・・・・・・・・・・・・原案決定
そ の 他 職員の懲戒処分の状況
- 6 出席者等
 - ・出席者の氏名
豊川好司、町田直子、中沢洋子、野澤正樹、杉澤廉晴、中村充（教育長）
 - ・説明のために出席した者の職
平野次長、三上次長、安田参事・教職員課長、勝野参事・学校施設課長、教育政策
・職員福利・学校教育・生涯学習・スポーツ健康・文化財保護各課長、高等学校教
育改革推進室長
 - ・会議録署名委員
町田委員、杉澤委員
 - ・書記
小舘孝浩、中舘大輔

7 議 事

報告第1号 学校職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則について

(安田参事)

今回の改正は、職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例の改正により、育児休業等の対象となる子の範囲が拡大することに伴い、育児休業承認請求書等の様式を変更するなど、所要の整備を行うものである。この制度は、関係条例と同様に平成29年1月1日に施行する必要があるが、会議を招集する暇がなかったことから、青森県教育委員会の事務の委任等に関する規則第4条第1項の規定に基づき、教育長において臨時に代理し定めたので御報告する。

(豊川委員長)

何か質問、意見はあるか。なければ、報告第1号については了解した。

議案第1号 県無形民俗文化財の指定について

(増田文化財保護課長)

平成28年12月11日に開催された青森県文化財保護審議会において、県無形民俗文化財として「大間の山車行事」を指定することが適当であるとの答申があったため、提案するものである。詳細は、参考資料も併せて御覧いただきたい。

「大間の山車行事」は、船形の山車や屋根をつけない古い形態の山車があり、山車を迎える作法などにも古風なものを残している。また、小さな漁村から町へと発展していく過程を山車の増加を通して伺うことができ、この地域の山車行事の変遷や伝播を考える上で重要なものであることから、県無形民俗文化財に指定し、永く保護すべきものと考えている。

(豊川委員長)

何か質問、意見はあるか。なければ、議案第1号は原案のとおり決定する。

その他 職員の懲戒処分の状況

(安田参事)

12月に行った職員に対する懲戒処分のうち、社会的影響が大きな事案である事案1について御説明する。

この事案は、下北地域市部以外の小学校教諭が、平成27年4月3日、自動車を運転中、自転車に衝突し、その運転者を死亡させるという事故を起こしたもので、当該職員に対して停職2月の懲戒処分を行ったものである。

(豊川委員長)

何か質問、意見はあるか。なければ、職員の懲戒処分の状況については了解した。